

上関てくてく散歩シリーズ(5) 志田地区

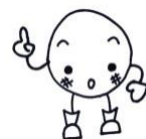
上関町内各地の魅力的な場所を紹介する「上関てくてく散歩シリーズ」。5回目の今回は、志田(しだ)地区を紹介します。

志田地区は室津半島の西側に位置し、平生町方面から県道23号光上関線を通って上関町に入ると、最初の集落になります。県道沿いに消防署(柳井地区広域柳井消防署南出張所)がある地区です。

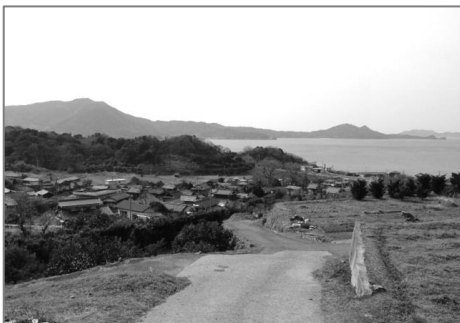
志田地区は、ゆるやかな斜面に、田んぼや柑橘類を栽培する畑など、のどかな田園風景が広がっていて、「海のまち上関町」にありながら山村の雰囲気を感じることが出来ます。毎年春には「菜の花まつり」が開催され、田んぼを埋め尽くすように咲く菜の花が来場者の心を癒してくれます。



「志田てくてくマップ」へ



県道の近くの田んぼは、「菜の花まつり」の会場にもなります



高台からは集落や海が一望できます



みかん、はっさく、甘夏などの柑橘類がたくさん栽培されています



お地蔵さんと出会いました



志田地区の交流施設「四季の里 志田」



お地蔵さんの隣のレンガ造りの祠の中にはお大師さまが祀られています



海に突き出た小さな波止場



大歳神社の境内にはムクノキやエノキの大木が何本もそびえています



上関町の安全を守る消防署



田んぼのそばの郵便ポストとベンチがとてもいい雰囲気です



大歳神社の鳥居



◎志田地区の特産品「よもぎ茶」

上関町の特産品として

販売されている「よもぎ茶」

は志田地区の女性グループ

「菜の花グループ」の皆さん

が商品開発したものです。無農薬で育て

たヨモギの若葉を摘み、丁寧に乾燥させ

た後、茹でて手作業で加工しています。

ヨモギには、健康に良いとされるさま

ざまな成分が含まれていて、冷え症や貧

血の改善、がんの予防などに効果がある

と言われています。

グループの代表・

吉本まりこさんによ

ると、もともとお菓

子用に志田地区で栽

培を始めたヨモギを

使って地域の特産品

を作ろうと、3年前

から研究を始め、昨年4月に「よもぎ茶」

が商品化されたそうです。現在ではヨモ

ギの青汁やローションも商品化されて

おり、今後さまざまな商品を開発した

いとがんばってまいります。

「よもぎ茶」は「上関町

特産物センター」および

「鳩子の湯」で販

売されています。

菜の花グループに

直接電話でも注文

できます。

お問合せ・ご注文は「菜の花グループ」

代表・吉本さん(電話090-9063-

8324)まで。



吉本まりこさん



「よもぎ茶」で
ホットひと息

◎「わいわいタイムス」4月号は4月6日(日)発行予定です。